



データベースの概要

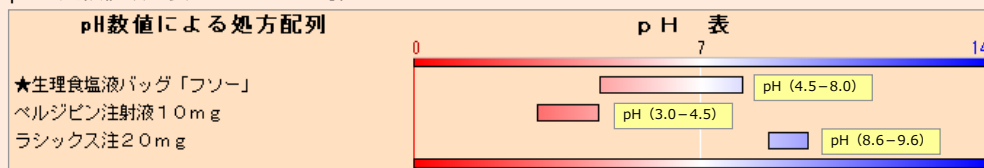
pHデータベースは、注射薬の添付文書に記載されているpHの情報に関するデータベースです。
溶解液データベースは、主に溶解液として使用される薬品のデータベースです。
注射薬を調製（混合・溶解・希釈）する際の参考情報としてご利用いただくことが可能です。

データベースの特徴

pHデータベースは、pH下限・上限の数値を保持しています。
溶解液データベースは、規格が20mLを超える注射薬についてフラグで判別することが可能です。

例

pHの近似値順に表示することが可能です。



★：溶解液フラグ

データベースの機能

注射薬の調製業務を支援

注射薬を調製（混合・溶解・希釈）する際に、配合変化を防止するための参考情報、また、溶解・希釈液の判別情報としてご利用いただくことが可能です。

高品質な医薬品情報データベースで様々な課題を解決

データインデックスの医薬品情報データベースは、薬剤師や専門スタッフによる日々のメンテナンスと独自の情報処理技術を基盤としています。
豊富な情報量と高い品質を兼ね備え、医薬品情報によって病気の治療や健康をささえる「情報医療」の推進に貢献します。

詳しくはこちらから → <https://www.data-index.co.jp/>

